

2 学期も様々な活動に取り組んでいきます！

現在、探究活動ではテーマに基づいて各個人で夏季休業中に調査してきた内容をグループで共有しつつ、先行研究を進め、実験や調査の準備・計画をする段階に入っています。

今回は、先日オンラインで参加した全国SSH生徒研究発表会の最終審査および表彰式の様子について、本校の図書館にてオンラインで視聴しました。その報告をさせていただきます。

全国 SSH 生徒研究発表会 最終審査および表彰式(2学年)

令和2年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会に、本校を代表して、2年生5名の生徒が参加しました。例年、神戸の国際展示場で開催される発表会ですが、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、動画を撮影し、オンラインで参加する形式で行われました。

この発表会の最終審査および表彰式が8月28日にオンラインで開催されました。本校から応募した研究は、最終審査までは残ることができなかったのですが、代表校6校の発表と表彰および講評の様子に参加した生徒5名が視聴しました。本大会の最も上位の賞である文部科学大臣表彰は、国立大学法人神戸大学附属中等教育学校が受賞しました。今回の経験を生かし、今後も研究に取り組んでいきたいです。



視聴している様子

生徒の感想から (抜粋)

- ・同じ年代の人が研究したとは思えないほどハイレベルな研究が多かったです。
- ・身の周りのちょっとした疑問や個人が感じた疑問などを論理的に本気で突き詰めた研究が受賞していました。
- ・大学や企業、研究機関とつながることがあると、一層研究の質が上がると感じました。テーマに関する教科の先生と話がもっとできると、理論的な研究になると思います。